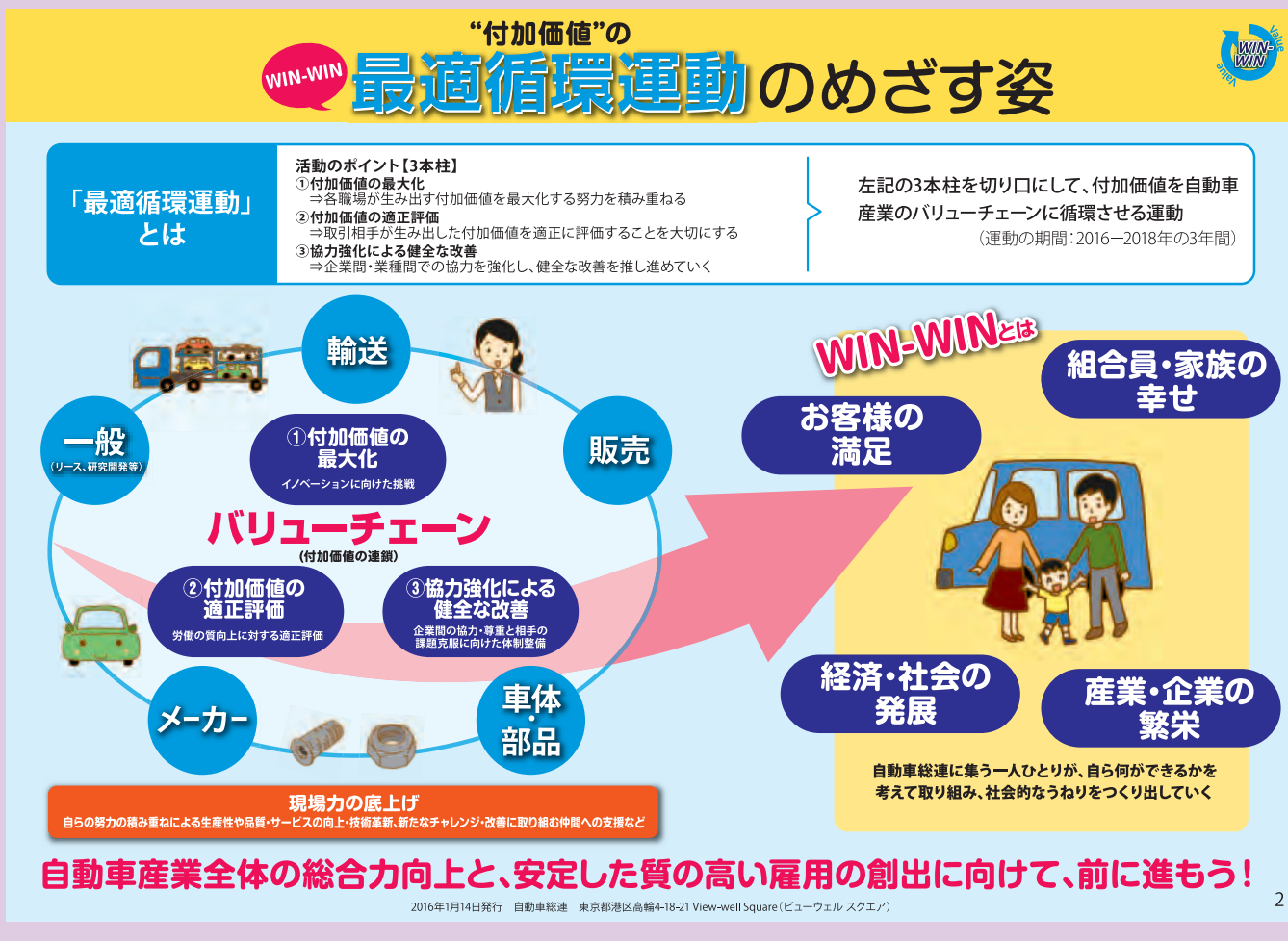


1 2016年1月 第83回中央委員会にてキックオフ



2 自動車総連全体テーマ(2017年2月3日に決定)

自動車産業適正取引ガイドライン（2017年2月5日に決定）				理念			対象部会					
テーマ			ゴールイメージ	最大 化	適 正 評 価	協 力 強 化	分 類 ※	メー カー	車 体 部 品	販 売	輸 送	一 般
項目	取り組みテーマ											
A	産業内の適正取引促進	1	下請法・自動車産業適正取引ガイドラインの周知徹底	●	●		①	●	●	●	●	●
		2	適正運賃の収受に向けた取り組み	●	●		②	●		●	●	
B	生産性・付加価値の向上	1	「スマートものづくり応援隊」の活用	●		●	①	●	●			
		2	「ベストプラクティス（好事例）」の集約・展開	●		●	①	●	●	●	●	●
		3	カレンダーの統一にむけた検討	●		●	②	●	●	●	●	●
		4	商習慣の改善（過度な値引き販売・自社登録などの解消）	●		●	②	●		●		
		5	月間・年間における繁閑差の解消	●		●	②	●	●	●	●	
		6	メーカー系列内外の協力強化による人的相互支援の実施	●		●	②	●	●	●	●	●
		7	車輛輸送に関する制度課題への取り組み推進	●			②	●				●
C	人材確保に向けた産業の魅力向上	1	ものづくり産業の魅力向上	●			②	●	●			●
		2	販売会社の魅力向上	●			②	●		●		
		3	ドライバーの魅力向上	●			②	●		●	●	
D	地域における協力強化	1	地域におけるモータープールの共有化・共同輸送による効率化	●		●	②	●		●	●	
		2	地域における育児・介護と仕事の両立支援と地域貢献	●		●	①	●	●	●	●	●

分類①については、タスクフォースでの議論を重ね、具体策を展開していく。
分類②については、業種別部会での議論をベースにタスクフォースとテーマに関係する部会で議論を深め、業種横断的な対応を進めるとともに関係団体・他産別との合意形成を図る。

4項目14テーマを設定、その内4テーマを先行して具体的取り組みを開始

3 -1. 経営者団体と自動車総連テーマについて意見交換



自動車総連テーマの主旨・内容について理解を得た。今後協力して取り組みを進める

-2. 関係省庁・経営者団体等と2017年自動車産業フォーラムを開催

～ 経済産業省・国土交通省による基調講演 ～

自動車産業をめぐる課題と対応



経済産業省
製造産業局長
多田 明弘 氏

- 日本の自動車産業の現状と課題
- 国内生産・雇用基盤の維持、ユーザー負担軽減、海外市場での競争条件整備（EPA等）、取引適正化と付加価値向上
- ビジネスモデル変革への対応（コネクティッド・インダストリーズ）
- 協調領域の最大化（自動走行）

トラックドライバー、自動車整備士不足対応



国土交通省
自動車局長
奥田 哲也 氏

- トラック産業の現状・課題、生産性向上及び長時間労働抑制に向けた自主行動計画、適正運賃・付帯作業料金収受など
- 自動車整備業界の概況・課題、自動車整備要員の現状、人材確保に向けて、自動車整備の高度化、経営力強化
- 運送事業への自動運転技術の活用

～ 関係省庁・経営者団体・生産性本部・自動車総連によるパネルディスカッション ～



【パネルディスカッション登壇者】

経済産業省 製造産業局
自動車課長 河野太志 氏
国土交通省 自動車局
貨物課長 平嶋隆司 氏
整備課長 平井隆志 氏
日本自動車工業会
理事・事務局長 矢野義博 氏
日本自動車部品工業会
副会長・専務理事 大下政司 氏
日本自動車販売協会連合会
副会長・専務理事 平井敏文 氏
日本陸送協会
専務理事 寺門已知男 氏
日本生産性本部
特別顧問 松川昌義 氏
全日本自動車産業労働組合総連合会
会長 相原康伸

関係省庁・経営者団体・自動車総連の取り組み内容を共有し、付加価値の最適循環に向け具体的取り組みを進めて行くことを確認

4 -1. 適正取引の促進、生産性・付加価値向上に向けた活動

WIN-WIN最適循環セミナーを開催



- ◆講演①
テーマ：「下請等中小企業の取引条件改善への取り組みと自動車産業適正取引ガイドラインについて」
講演者：経済産業省 製造産業局
自動車部品・ソフトウェア産業室室長補佐
（併）自動車課 課長補佐（部品担当） 太田保光 氏
- ◆講演②
テーマ：「中小企業等経営強化法を中心とした生産性向上支援策について」
講演者：中小企業庁 事業環境部企画課 係長 山中章久 氏

-2. ベストプラクティス（好事例）の周知

商習慣を改善した事例



- ・店舗での納車を納車専用施設に集約
- ・納車業務と輸送の効率化、働く魅力の向上に加え、お客様の納車時の満足度も向上（三方良し）

積み込みヤードに屋根を設置した事例



- ・荷主の費用負担で、ドライバーの作業エリアに屋根を設置
- ・降雪時、降雨時、盛夏、夜間の積み込み時のドライバーの作業環境を改善し、輸送品質の向上にも寄与

共同保育施設を設立した事例



- ・内閣府「企業主導型保育事業」を利用
- ・グループ企業従業員の「仕事と育児の両立」を支援するとともに、地域枠を設定し地域にも貢献
- ・販売店の勤務に対応し、土日保育を実施



5 先行取り組みテーマ（分類①）の進め方

項目		26期	27期前半期				27期後半期			
		7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	
全体日程		▼#46大会 ▼2017自動車産業フォーラム 運動2年目	▼#85中央委員会	▼#87大会 ▼2018自動車産業フォーラム 運動3年目		▼#47大会 ▼2018自動車産業フォーラム 運動総括	▼#86中央委員会			
産業労使会議		▼自工会 ▼部工会	▼自工会 ▼部工会 ▼自販連	▼自工会 ▼部工会 ▼自販連 ▼陸送協会	▼自工会 ▼部工会	▼自工会 ▼部工会	▼自工会 ▼部工会	▼自工会 ▼部工会		
大項目	中項目									
A	産業内の適正取引促進	1	下請法・自動車産業適正取引ガイドラインの周知徹底	▼WIN-WIN最適循環セミナー 労使で意見交換	▼WIN-WIN最適循環セミナー 労使で意見交換					
B	生産性・付加価値の向上	1	「スマートものづくり応援隊」の活用	好事例調査 労使で意見交換	好事例展開 労使で意見交換					
		2	「ベストプラクティス（好事例）」の集約・展開	▼WIN-WIN最適循環セミナー 労使で意見交換	▼WIN-WIN最適循環セミナー 労使で意見交換					
D	地域における協力強化	2	地域における育児・介護と仕事の両立支援と地域貢献	情報展開 好事例調査	好事例展開					